

指定管理業務点検・評価シート（令和4年業務）

令和5年8月1日

施設名	鳥取県立童謡館	所在地	鳥取市西町三丁目202
施設所管課名	文化政策課	連絡先	0857-26-7839
指定管理者名	（公財）鳥取童謡・おもちゃ館	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

1 施設の概要

設置目的	童謡、唱歌等を通じて特色ある地域文化の振興に資すること。
設置年月日	平成7年7月7日
施設内容	○敷地面積：3,412.55㎡ ○建物面積：2,961.70㎡ ○施設内容：童謡展示室（茅葺き民家、木造教室、鳥取の音楽家たち、童謡コーナー、ドレミランド等）、いべんとほーる ほか
利用料金	○入館料（童謡館に係る部分のみ）： 個人（学生又は一般人に限る）－1人1回につき250円 外国人（大人、高校生以下無料。）－1人1回につき125円 団体（学生又は一般人の団体であって20人以上のものに限る。）－1人1回につき200円 ○多目的ホール利用料： 午前－1回につき1,910円、午後－1回につき3,820円、夜間－1回につき4,790円、 午前・午後－1回につき5,730円、午後・夜間－1回につき8,610円、 全日－1回につき10,520円
開館時間	午前9時～午後5時（多目的ホールの利用にあつては、午後9時まで）
休館日	・毎月第3水曜日（その日が祝日の場合は翌日）、ただし8月は無休 ・年末・年始（12月29日～1月1日）

2 指定管理者が行う業務

委託業務の内容	①施設設備の保守管理及び修繕 ②施設の保安警備、清掃等 ③童謡館の利用の許可、施設利用料の徴収等に関する業務 ④その他施設の管理に必要な業務 ⑤文化事業の実施に関する業務
---------	---------------------------------------------------------------------------------------------------

3 施設の管理体制

管理体制	正職員（常勤職員）：13人、非常勤職員：5人〔計18人〕	令和5年3月
	<p>【体制図等】</p> <pre> 館長（正職員1人） 次長（正職員1人）———┐ 兼事務局長 └── 総務係・受付（正職員3人、非常勤職員5人） └── 事業推進室長兼おもちゃ主任専門員（正職員1名）兼事務局長次長 └── 事業推進室（正職員7人） </pre>	

4 施設の利用状況

利用者数（人）		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	4年度		4,539	5,648	4,959	7,536	10,508	5,412	6,125	6,321	4,509	5,379	7,701	7,948
3年度		4,045	4,519	3,737	5,622	4,478	4,703	5,331	7,097	4,812	4,070	2,654	5,058	56,126
増減		494	1,129	1,222	1,914	6,030	709	794	△ 776	△ 303	1,309	5,047	2,890	20,459

利用料金収入 (千円)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	4年度		670	952	731	1,146	1,807	880	879	833	691	794	1,048	984
3年度		472	686	476	736	619	390	730	845	738	642	400	855	7,589
増減		198	266	255	410	1,188	490	149	△ 12	△ 47	152	648	129	3,826

5 収支の状況

(単位：千円)

区 分		4年度	3年度	増 減	
収入	事業収入	入館料収入	11,414	7,589	3,825
		ホール利用収入	1,648	1,325	323
		友の会会費収入	651	527	124
		その他事業収入	2,028	1,047	981
		小 計	15,741	10,488	5,253
	事業外収入	県指定管理委託料	79,810	71,632	△ 2,389
		鳥取市指定管理委託料	75,718	71,099	△ 4,342
		その他委託料収入	0	3	△ 3
		基本財産運用収入	144	144	0
		雑収入	512	432	80
		補助金収入	10,251	14,142	△ 3,891
		基金取り崩し収入	0	1,384	△ 1,384
	小 計	166,435	158,836	7,599	
	計	182,176	169,324	12,852	
	支出	人 件 費	71,833	69,077	2,756
管理運営費		2,564	3,508	△ 944	
事 業 費		97,342	82,597	14,745	
固定資産取得（備品購入等）		10,437	14,142	△ 3,705	
計		182,176	169,324	12,852	
収 支 差 額		0	0	0	

6 労働条件等

確認項目		状況			備考
		正職員	非常勤職員	臨時職員	
雇用契約・ 労使協定	労働条件の書面による提示	就業規則、給与規程、労働条件通知書	就業規則、給与規程、労働条件通知書		※書面の名称を記入
	就業規則の作成状況	有	有		※常時10人以上の労働者を使用する場合は作成、届出が必要
	労使協定の締結状況	時間外労働、休日労働に関する協定	時間外労働、休日労働に関する協定		※労働基準監督署長への届出が必要な協定の有無
労働時間	所定労働時間	毎月1日を起算日として、1ヶ月を超えない期間につき平均して、1週間あたり40時間	1ヶ月20日または毎月1日を起算日として、1ヶ月を超えない期間につき平均して、1週間あたり40時間を超えない範囲内で理事長が定める時間		※幅がある場合は上限、下限を記入
	時間管理の手法	本人静脈認証による電磁記録	本人静脈認証による電磁記録		※タイムカード、ICカード、自己申告、使用者の現認などの別を記入
	休暇、休日の状況	週休日として、1週に2回または4週に8回の割合で、理事長があらかじめ指定する日。国民の祝日の日数分の休み、年末年始、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇、無給休暇	1ヶ月の勤務日数が20日を超えない範囲内で、理事長があらかじめ指定する日。年次有給休暇、病気休暇、特別休暇		※幅がある場合は上限、下限を記入
給与	給与金額	248千円/月	153千円/月		※平均月額を記入
	最低賃金との比較	適	適		※適否を記入
	支払い遅延等の有無	無	無		※有無を記入
安全衛生	一般健康診断の実施	有			
	産業医の選任	選任の要否： 否	選任状況： 否		※規模の要件あり
	安全管理者の選任	選任の要否： 否	選任状況： 否		※業種・規模の要件あり
	衛生管理者の選任	選任の要否： 否	選任状況： 否		※規模の要件あり
	安全衛生推進者（衛生推進者）の選任	選任の要否： 要	選任状況：（事務局長の職にある者を選任）		※業種・規模の要件あり

7 サービスの向上に向けた取組み

区分	取組み内容
開館時間	令和4年5月3日～5日と8月13～15日の計6日間は、開館時間を1時間前倒して朝8時からの開館とした。
休館日	LED化工事に伴う臨時休館や一部休館はあったものの、それ以外は計画どおり開館し、開館日数は345日間だった。
利用料金	<ul style="list-style-type: none"> ・観光周遊バスや、宿泊施設、観光・公共施設（鳥取県ミュージアムネットワーク）との連携で割引や会員の相互特典等を実施し、利用向上に取り組んだ。 ・わらべ館開館記念日、鳥取県民の日、関西文化の日を入館無料の日とし、利用促進に取り組んだ。 ・キャッシュレス決済を推進し、来館者の利便のため多様な支払方法を提供した。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・消防訓練、救急救命訓練（AEDを含む）、防犯訓練のほかに、地域住民と連携した避難訓練等を実施して、安心・安全面の充実強化に取り組んでいる。 ・人権研修をはじめ日常的なコミュニケーション対応に係る基本的なスタンスや実践のポイントについて学び、利用者への温かい接遇向上に取り組んでいる。 ・各種情報誌や公式ホームページのほか、InstagramやYouTube上の公式チャンネルなどSNSの活用をこれまで以上に進めて、わらべ館の魅力がより多くの人に伝わるように工夫し、イベント情報や館の認知度アップに向けた発信に取り組んでいる。 ・コロナ対策として、少しでも安心して利用してもらえるよう、全利用者への検温の実施、手指消毒液の設置、機械換気の徹底、おもちゃの消毒など様々な対策に取り組んでいる。 ・点字による館内案内パンフレットのほか必要に応じ点字の歌詞カードを用意するなどし、誰もが安心して施設利用出来る環境整備に取り組んでいる。

8 利用者意見への対応

利用者意見の把握方法	<ul style="list-style-type: none"> ・当年度からスマホ等で利用者アンケートを回答できるよう整備した。 ・館内1階受付の脇に「わらべ館アンケート」と「わらべ館へのご意見・ご提案」用紙を常時設置。 ・企画展示コーナーでは、企画展示に関するアンケート用紙を企画展開催時に設置。 ・各イベント開催の都度、アンケートを実施。 ・HP上でも、利用者の声を寄せていただけるようにしている。 なお、ご意見等の状況は、休憩コーナー及びHP上で公開している。
------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

利用者からの苦情・要望	対応状況
職員の対応は良かったが、トイレの清掃を複数箇所同時にやるのは、できればやめて欲しかった。業務の都合上、仕方ないと思うが、トイレができるようになったばかりの子供だと、何か所もトイレを回るほど我慢ができないので、出来れば変えてもらえると嬉しい。	ご来館ありがとうございました。トイレの清掃時間が各階ごとにずらせるかどうか、清掃員と相談してみます。また、お声掛けいただければ、清掃中であってもご利用が可能です。お気軽にお申し出ください。
屋外駐車場の精算機は、車種によっては駐車券の挿入口に手が届きません。もう少し低い位置の機種になりませんか？	ご利用ありがとうございました。屋外駐車場の設置者である鳥取市に内容をお伝えしました。すぐの対応は難しいが、次の機器更新時には検討したいとのことでした。
任意のはずのマスク着用を受付で一方的に言われ不愉快だった。マスクの着用で気分が悪くなるだけでなく、子どもといくと動いて息苦しくなるときもある。相手の事情も考慮し、臨機応変な感染対策をお願いしたい。	入館時の対応に行き届かない面があり、ご不快な思いをさせ申し訳ありません。職員には改めて丁寧な接遇を心掛けるよう周知いたします。 館内でのマスクの着用に関しては、日本博物館協会の定めたガイドラインに沿い、原則常時着用をお願いしておりますが、事情によりマスクを着けられない方のご利用をお断りするものではございません。 「マスクは着けられません」という首掛け式のパスケースの貸し出しもごさいます。受付時にマスクは着けられない旨をお申し出ください。

利用者からの積極的な評価

・一階の昔のアニメソングが聴けるところでハウス食品提供の番組テーマソングなど、あまりに懐かしくて、アライグマラスカルの口ずさみながら思わず涙が溢れそうでした。両親も若かった子供の頃の優しい時間を思い出しました。

・いつも細かいところまで目が届いていると思います。ゴミひとつ落ちておらず綺麗です。

・鳥取観光に行ったら雨に降られてココへお邪魔しました。思いのほか楽しめて、充実した一日になりました。ありがとう、わらべ館。子連れ旅行の味方。

・「うたの水族館」童謡と水族館のコラボが今までになく、とても面白かったです。また資料だけでなく、触って遊べる展示があるので、童心にかえて楽しく過ごすことができました。

・懐かしのおもちゃと童謡でいっぱいの素敵な博物館。お子さん連れはもちろん、懐かしい雰囲気味わうための大人の訪問もおすすめ。とっても優しい気持ちになれる、大好きな場所です。

9 指定管理者による自己点検

【成果のあった取組み・積極的に取り組んだ事項】

当年度も引き続き新型コロナウイルスの世界的大流行の影響を受けた一年間ではあったが、影響は前年度ほどではなく社会環境も含めて状況は改善しつつある。主催事業の最大参加人数の制限等は継続しつつも、開催中止は「ふるさと専門高校フェスタ」など2事業にとどまり概ね計画どおりの事業が実施できた。

利用者は、夏休みシーズンと重なった第7波や、年末年始がピークとなった第8派の影響を受けながらも76,585人（前年度56,126人、36.8%増）を記録し、コロナ禍以前の63.8%まで回復した。これに伴い、入館料収益は11,414千円（同7,588千円、50.4%増）、文化事業収益全体でも15,741千円（同10,487千円、50.1%増）となるなど、状況の好転が鮮明になってきた。

【成果のあった取組み】

7月には開館27周年記念事業として(株)コクヨMVP（鳥取市）との共催による「クレヨンらくがき体験」を2日間にわたって開催した。先着100名にはクレヨンのプレゼントもあり、両日とも開館前から待機列ができるほどの盛況となった。

○収蔵品データベースの統合と一般公開

県立童謡館と市立鳥取世界おもちゃ館の収蔵資料データベースを統合し、令和5年4月からはホームページでの一般公開をスタートした。インターネット環境さえあれば誰もがキーワードや分類区分を手掛かりに、わらべ館の収蔵資料を一括で検索できるようになった。

○イベントの予約申込が24時間可能に

クラウド技術を活用したイベントの予約管理システムを令和4年7月に導入し、予約制のイベントのほとんどが24時間申込可能となった。従来は開館時間中に職員が電話での申込に対応していたものが、いつでもオンラインで申込ができるようになり、利便性の向上とともに職員の負担軽減にもつながった。

○利用者アンケートのオンライン化

従来は紙でしか書けなかった利用者アンケートをオンライン化し、スマホでも回答できるようになった。回答済みの画面を受付に提示すると、手作りの指人形がもらえる仕組みにしたところ年間の回答件数が約20件から487件に飛躍的に増えた。これにより、利用者の傾向やニーズをより深く把握することが可能となった。

【現在、苦慮している事項】 【今後、改善・工夫したい事項・積極的に取り組みたい事項】

新型コロナウイルスへの警戒感がようやく和らぎ人の流れも増えてきたことから、この4月からはイベントの人数制限を原則撤廃し、イベントの規模や定員をコロナ禍以前の水準まで戻していく。オゾンやLEDによるおもちゃ等の消毒や、空調設備による機械換気といった感染対策は継続しながら、利用者数の回復に組み込みたい。

この3年の間に離れてしまった利用者どこまで戻ってきてももらえるかが懸案事項だが、利用者アンケートによるニーズの把握や、24時間受け付け可能となったイベント申込フォームなど新しい仕組みも活用しながら、利用促進を図っていきたい。

また、令和5年度は基金事業として次の2つの事業を計画している。

1. 田村虎蔵作品発信プロジェクト

田村虎蔵の生誕150年にあたり、虎蔵作品の魅力を全国に発信するため、メモ帳や楽譜集などのグッズ開発を行う。特別展に合わせてカフェコンサートも計画している。

2. G9+1アニメーション上映&ワークショップ

トキワ荘出身の漫画家であり、アニメーション作家としても著名な鈴木伸一氏らが所属するG9+1メンバーが制作したアニメーション上映会とワークショップを実施する。鈴木氏は「童謡・唱歌のふるさと鳥取」シンボルキャラクター夢兎（ゆめと）のデザインを手掛けている。

10 施設所管課による業務点検

項 目	評 価	点 検 結 果
[施設設備の維持管理・緊急時の対応等] <input type="checkbox"/> 施設設備の保守管理・修繕 <input type="checkbox"/> 施設の保安警備、清掃等 <input type="checkbox"/> 事故の防止措置、緊急時の対応	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予防保全の観点から、定期的に保守点検等が実施されており、適切に管理を行っている。 ・ 館内清掃や空調設備、衛生設備の保守点検等により、感染対策の面でも安心して利用できる環境を整えている。 ・ 職員への各種研修の実施により、緊急時においても臨機応変な対応がとれるよう、職員の資質と技術の向上に取り組んだ。
[施設の利用の許可、利用料の徴収等] <input type="checkbox"/> 利用の許可 <input type="checkbox"/> 適正管理に必要な利用者への措置命令 <input type="checkbox"/> 利用料金の徴収、減免の実施	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適正に実施されている。
[その他管理施設の管理に必要な業務] <input type="checkbox"/> 利用受付・案内 <input type="checkbox"/> 附属設備・備品の貸出し <input type="checkbox"/> 利用指導・操作	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 館内案内パンフレットや歌詞カード等に点字を取り入れ、誰もが安心して施設利用できる環境が整備されている。
[利用者サービス] <input type="checkbox"/> 開館時間、休館日、利用料金等 <input type="checkbox"/> 利用者へのサービス提供・向上策 <input type="checkbox"/> 施設の利用促進 <input type="checkbox"/> 個人情報保護、情報公開 <input type="checkbox"/> 利用者意見の把握・対応	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けつつも、開催方法等を工夫することで、新規イベントも含め多種多様な文化事業を実施している。 ・ 職員の接遇向上や各種情報のSNS発信、キャッシュレス決済の推進など利用促進に取り組み、前年度より20,459人増の76,585人の利用があった。 ・ オンラインによるイベントの予約システムを導入し、予約制イベントの大半が24時間WEBで受付可能となった。 ・ オンラインで利用者アンケートを回答できるシステムを導入するなど、利用者意見を把握し、施設の利便性向上に向けて積極的に取り組んでいる
[文化事業等の実施] <input type="checkbox"/> 資料の収集、保管、公開及び利用 <input type="checkbox"/> 調査研究 <input type="checkbox"/> 童謡・唱歌をテーマとした事業実施	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 童謡館とおもちゃ館の収蔵資料のオンライン公開に向け、収蔵資料のデータベースを統合し、誰もが収蔵資料を検索できる環境を整えた。 ・ 県内各地への派遣型の童謡コンサートや小学校等での体験プログラムによる普及事業の実施に加え、Youtube配信事業により地元音楽家の作品を多数公開するなど、童謡唱歌の普及・魅力発信に積極的に取り組んでいる。 ・ 鳥取市観光大学の講座の1コマとして、4年ぶりに専門員による講演を行うなど、地域と連携した童謡唱歌の普及事業を実施している。
[収入支出の状況]	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症拡大を受けつつも、安心安全な施設管理運営と利用促進に取り組み、一年を通して開館を維持し、安定的な収支決算で事業年度を終了した。 ・ 燃料等高騰の中、積極的にエネルギー使用量の低減に努め、施設運営の効率化を行った。
[職員の配置]	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協定の内容通り適切に配置が行われている。
[会計事務の状況] <input type="checkbox"/> 不適正事案や事故等の有無 <input type="checkbox"/> 業務報告書(月次)における内部検査結果 <input type="checkbox"/> 利用料金等に係る適正な会計事務 (利用券、利用券管理簿の管理など) <input type="checkbox"/> 必要な規程類の整備 (会計規程、協定書等で整備が定められている規程など)	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協定の内容どおり、適切に行われている。

<p>[関係法令の遵守状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○関係法令に係る行政指導等の有無等 <ul style="list-style-type: none"> ・労働関係法令 (労働基準、労働安全、障がい者雇用等) ・環境関連法令 (大気、水質、振動、廃棄物等) ・その他の法令 ○県内発注（鳥取県産業振興条例） 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令等に基づき適正に対応されている。
<p>[県の施策への協力]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○障がい者就労施設への発注 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷物の発注等、障がい者就労施設への発注実績が認められる。
総 括	3.4	<p>施設利用に係る基本的な管理運営はもとより、感染症対策や光熱費等高騰に柔軟に対応しながら、積極的に施設の利用促進と童謡唱歌の普及促進に取り組んだ。</p>

- 《評価指標》5：協定書の内容について高レベルで実施されており、また、計画・目標を上回る実績があり、優れた管理運営がなされている。
- 4：協定書の内容以上の適切な管理が行われており、計画・目標を上回る実績があった。
- 3：おおむね協定書の内容どおり適切な管理が行われており、計画・目標に近い実績を達成している。
- 2：協定書の内容に対して不適切な事項が認められ、また、計画・目標を達成していない。
- 1：協定書の内容に対して重大な違反事項が認められる、指摘済みの不適切事項が放置されている、計画・目標、前年度実績を大きく下回っているなど、大いに改善を要する。
- ※総括欄は、各項目の平均の小数点以下第2位を四捨五入した数値を基本に、総合的に評価する。